

北海道企業局工業用水道事業経営評価委員会議事要旨

【開催要領】

- 1 開催日時：平成29年2月28日（火）16:00～17:40
- 2 開催場所：北海道企業局会議室（道庁別館10階）
- 3 出席委員：（五十音順）
 - 委員 安達 陽子（安達中小企業診断士事務所 所長）
 - 委員 柄澤 高雄（北海道経済連合会 産業振興グループ 次長）
 - 委員 菅原 浩信（北海学園大学 経営学部 教授）
 - 委員長 湊 孝康（日生バイオ株式会社 相談役）
 - 委員 村上 淳（株式会社道友エージェンシー 代表取締役社長）

【次第】

- 1 開 会
- 2 議 事
 - (1) 「工業用水道事業経営健全化計画」の進捗状況について
 - (2) 各工水における契約水量の動向について
 - (3) 需要開拓の取組状況について
 - (4) 室蘭地区工業用水道第三期改修事業について
 - (5) 苫小牧地区工業用水道第二期改修事業について
- 3 その他
 - (1) 「経営評価委員会」のこれまでの取組状況について
 - (2) 「工業用水需要開拓促進委員会」における議論について
 - (3) 工業用水道事業の現状とこれまでの政策対応について（経済産業省資料）
 - (4) 「経営評価委員会」から「経営懇談会」への移行について
- 4 閉 会

【意見等要旨】

事務局より資料の説明後、委員から次のとおり意見等があった。

- （「工業用水道事業経営健全化計画」の進捗状況について）
- 各年度の収支状況について、予算の欄を設け、決算（見込）との対比を行い、分析・検証を行った方が良い。
 - 石狩工水においても減資による経営改善を検討すべき。
（需要開拓の取組状況）
 - 需要開拓の取組状況に係る事業効果の検証については、効果とはいえないものも混在していることから、効果として認識する項目について整理すべき。
 - 企業誘致イベント等において、工水に興味があるとの感触を受けた企業数（企業名）を効果に含めても良い。
 - 施設見学会に、実際に工水を使用する可能性のある企業に多く参加してもらえよう働き掛けるべき。
- （「北海道企業局工業用水道事業経営評価委員会」の取組状況）
- 資料について、内容の充実が見られることから、今後も随時更新し、有効に活用すべき。